ESF 英基

Hong Kong schools,
a world of opportunity
植根香江　機遇無限

ESF プライマリー母国語 (日本語) クラス

ESFプライマリースクールではPYP（Primary Years Programme = 国際バカロレア（IB）初等教育課程）カリキュラムを採用しています。このIB課程の原理のひとつに「母国語の尊重」があります。

Mother–tongue entitlement and the IB philosophy

"The IB has a policy of mother-tongue entitlement that promotes respect for the literary heritage of a students' home language and provides an opportunity for students to continue to develop oral and writing skills in their mother tongue while studying in a different language of instruction."

（要訳）
"IBで母国語に与えられる権利とは、生徒が家庭で使う言語の持つ文学的伝統に対する敬意を推奨し、異なる言語での学習指導の中、継続的に母国語の会話・文章能力を発達させる機会を提供するものである。"

母国語（日本語）サポートについて

この原理を実践するため、ＥＳＦランゲージセンターでは各校の保護者に働きかけ、「保護者による日本語クラスの運営」をサポートしています。

日本語サポートクラスの掲げる目標

- 読み書きの発達
- 日本人としてのアイデンティティの確立（文化、行事、習慣、常識に触れ、仲間と共有する機会の提供）
- 親子含めた日本語コミュニティの醸成
- ESFセカンダリー校で、日本語A1（第一言語としての日本語）を履修し、バイリンガルディプロマを取得するに至るまでの準備となる学習機会の提供

保護者の声

日本語母国語クラスらしさ（特徴）は？

- しつけも含め、親として伝えたい事を教えられる
- 塾とは違って言語だけでなく文化や行事を学べる
- 親が参加できる
- 学校の教室で学ぶことで、日本語学習にポジティブになれる
- グループ（子どもたち）の個性に合わせた、臨機応変で楽しいレッスン

成功の秘訣はなにか？

- 親がかかわることで子どものやる気が上がり、楽しく学べる
- 親同士が楽しみながら協力 / 保護者間のネットワーク
- 教える側（親）が負担、プレッシャーを感じないこと

目標設定の背景

これはESFプライマリー日本語クラス全体が、主に読み書き技能の面で共有することのできる活動の目安として、また、Ｙ１から日本語クラスに参加することを前提にした目的・目標です。

ここで示す目標は、週に１回しかない日本語クラスの活動だけで到達できるものではありません。また、各家庭がさまざまな環境、背景をもち、日本語学習の目的、希望する到達点が同一ではないことは事実であり、単純に年齢による目標を当てはめることを強制するものではありません。

何より大切なのは、クラスに参加できない保護者も子供たちの目標を理解し、家で各家庭の背景、目標にあわせたサポートをするために活用していただくことです。

つまり、この目標は『日本語クラスに参加したらこのような成果が出る』ではなく、『日本語クラスを糸口とした家庭支援の目安』となるように願い作成されたものなのです。

＜目標設定にあたり、全体を通して注意していただきたい事＞

- 季節、行事、文化の話題は常にクラスで（全体あるいはグループで）取り上げて行くものとして、ここでは特に記しません。
- あいさつ、授業態度、大人に対しては丁寧な言葉で話すなど、常識的な事柄については家庭での教育が何より大切ですが、クラスでは、Ｙ１から先生全員が共通した態度で接することで、子供に浸透させる手助けになるでしょう。
- 「読み物」については“物語”一辺倒にならないことを心がけて下さい。グラフ、説明文、地図、ラベル、取扱説明書、料理レシピなど、身近な文章に親しむことも「読み書き」（Literacy）の一環であることを念頭に。
- 文字（かな・漢字とも）を教えるときは、必ず正しい筆順も同時に教えてください。
- 漢字については、その学年の漢字を100%学習することが理想ですが、週一時間のクラスであることを考慮し、「年度末の目標」は低めに設定してあります。漢字の定着には繰り返し学習が欠かせません。100%定着にはご家庭でのサポートが必須です。
- 活動例・教材例はあくまでも提案の一部であり、これにこだわるものではありません。ふさわしい活動、教材があればどんどん取り入れて下さい。

Year 1 (5〜6歳 幼稚園年中)

クラスの目的	活動例	教材例	年度末の目標
日本語に親しむ 日本語の語感を養う 語彙を増やす <u>ゲームや会話を中心に、楽しく自然に日本語の感覚を身につける</u>	絵日記	絵日記用紙	絵日記を書く習慣がつく (大人の助けを借りてもかまわない) 書いた日記が読める (書いてあることがわかる)
	短い文の音読 暗唱 Show & tell	絵本 早口言葉 うた etc.	日本語で、大きな声で自信を持って発表できる 意味がわからなくても、音をリズムよく声に出すことができる
	読み聞かせ 聞き取り問題 ゲーム	絵本 聞き取り教材 なぞなぞ かるた すごろく	日本語の指示が理解できる 座って人の話が聞ける 読み聞かせた内容が理解できている 質問ができる
運筆 ひらがなの導入	フラッシュカード 書き取り	フラッシュカード かるた プリント 用語集	ひらがな（清音）が80%読める ひらがな（清音）が60%書ける

Year 2 (6〜7歳 幼稚園年長)			
クラスの目的	活動例	教材例	年度末の目標
日本語に親しむ 日本語の語感を養う 語彙を増やす ゲームや会話を中心に、楽しく自然に日本語の感覚を身につける	絵日記	絵日記用紙	絵日記を書く習慣がつく (大人の助けを借りてもかまわない) 書いた日記が読める (書いてあることがわかる) 大きな声で自信を持って発表できる
	音読 暗唱 Show & tell	絵本 小１教科書全般 早口言葉 ことわざ うた etc.	意味がすべてわからなくても、自分でリズムよく声に出すことができる 書かれている内容がわかる
	読み聞かせ 聞き取り問題 読み取り問題 ゲーム	絵本 小１教科書全般 読み取り教材 なぞなぞ かるた すごろく etc.	日本語の指示が理解できる 座って人の話が聞ける 読み聞かせた内容が理解できている 質問ができる 問題文、指示文の内容を読んで理解できている
運筆 ひらがな（清音）の定着 ひらがな 濁音撥音拗音の導入、定着 カタカナ導入、および習得	フラッシュカード 書き取り	フラッシュカード かるた プリント 用語集	ひらがな（清音）が80%読める ひらがな（清音）が60%書ける カタカナが80%読める カタカナが60%書ける

Year 3 (7〜8歳 小１)			
クラスの目的	活動例	教材例	年度末の目標
語彙を増やす 日本語の語感を養う	絵日記	絵日記用紙	一人で絵日記を仕上げる事ができる
	音読 暗唱 読み聞かせ Show & tell ゲーム 俳句（川柳）作り導入	絵本 短い読み物 詩 早口ことば、ことわざ 俳句、短歌 小１教科書全般 Etc. かるた すごろく 用語集	自分でリズムを取って声に出すことができる リズム良く内容を理解して読める 日本語の様々な文章の形に親しむ 五・七・五の語呂合わせを楽しむことができる
読解力 情報の集積	読み取り問題 Guided reading 読書感想文導入 算数の文章題	小１国語教科書 絵本、物語 読解プリント 小１教科書全般 小１算数教科書	読んで内容を理解できる 文章を要約し自分の言葉で言い直せる 自分の判断を持ち、説明できる 読み物を読んだ感想を文章にできる (数行程度でよい) 文章で示された指示が理解でき、問題が解ける
ひらがなの定着 カタカナの導入 →定着 かなづかい 漢字の導入 原稿用紙の使い方導入	 書き取り(原稿用紙)	フラッシュカード かるた 小1国語教科書 原稿用紙	ひらがなが定着している カタカナが定着している 正しいかなづかいがわかる 1年生の漢字の60%定着 原稿用紙を使って文章を書き写すことで使い方に慣れ、親しむ

Year 4 (8〜9歳 小2)		＜試験・資格などの目安＞ ・漢字検定10級	
クラスの目的	活動例	教材例	年度末の目標
語彙を増やす 日本語の語感を養う	(絵)日記	日記用紙	一人で日記を仕上げることができる 絵よりも文の比重が多くなっている
	短い読み物の音読 暗唱 俳句作り 学校で習った事や言葉を日本語で	読み物、詩 早口言葉、ことわざ、俳句、歌etc. 小2教科書全般 用語集 図鑑、地図、グラフ、新聞etc	自分で音をリズムよく声に出すことができる リズム良く、内容を理解して読める 季語も意識して、楽しく句を作ることができる 英語で習得した知識を日本語に置き換えることで、語彙を増やし、深く理解できる
読解力 情報の集積	読書感想文 読み取り問題 文章題 Group reading 導入	小2国語教科書 物語 読解プリント 小2教科書全般 小1・2算数教科書	読み物を読んだ感想を文章にできる 文章で示された指示が理解でき、問題が解ける 読んで内容を理解できる 読んだ文章を要約し自分の言葉で言い直せる 自分の判断を持ち説明できる
ひらがなの定着 カタカナの導入 →定着 かなづかい 漢字の習得 原稿用紙の使い方	 書き取り 作文	かるた 小2国語教科書 小2国語教科書 原稿用紙	ひらがなが完全に定着している カタカナが完全に定着している 正しいかなづかいができる １年生の漢字の80%定着 ２年生の漢字の60%定着 原稿用紙を使った文章を書写することで文の体裁を覚える 日記より長めの作文ができる

Year 5 (9〜10歳 小3)		＜試験・資格などの目安＞ ・漢字検定9級	
クラスの目的	活動例	教材例	年度末の目標
語彙を増やす	音読 暗唱	小3国語教科書 物語、詩 ことわざ 古今の名文 用語集 etc.	有名な詩、文や、古い文体に抵抗なく親しむ (意味を十分に理解できていなくてもよい)
	俳句作り		楽しく句を作ることができる
	学校で習った事や言葉を日本語で	図鑑、地図、グラフ、新聞etc	英語で習得した知識を日本語に置き換えることで、語彙を増やし、深く理解できる
	いろいろな 読み取り	ラベル、料理レシピ、取扱説明書など身の回りの日本語表示	生活に即した（生きた）言い回しや言葉の語彙を増やす
読解力	短い読み物の 音読	小3教科書全般	読んだ内容を整理し、他者に伝えることができる
	読み取り問題	読解プリント 小3教科書全般	自分が得た情報に基づいて意見を持ち、それを明確に伝える
	読書感想文		原稿用紙一枚程度の感想文が書ける
	文章題	小2・3算数教科書	少し複雑な文章題が解ける 問題、指示を理解している 答えを導き出し、書ける
	Group reading		
かなづかい 漢字の習得		小1・2・3国語教科書	正しいかなづかいが身についている 小2の漢字の80%定着 小3の漢字の60%定着
文章の体裁		日記 原稿用紙	原稿用紙を正しく使って作文できる (説明的文章（ノンフィクション）、創作文（フィクション）とも)
辞書の使い方		国語辞典	国語辞典の使い方がわかる

Year 6 (10〜11歳 小4)			＜試験・資格などの目安＞ ・漢字検定 8級 ・日本語検定 7級
クラスの目的	活動例	教材例	年度末の目標
語彙を増やす	音読 暗唱 俳句作り ディベート 学校で習った事や言葉を日本語で いろいろな読み取り	小4国語教科書 物語、詩 ことわざ 古今の名文 用語集 etc. 図鑑、地図、グラフ、新聞etc ラベル、料理レシピ、取扱説明書など身の回りの日本語表示	 有名な詩、文や、古い文体に抵抗なく親しむ 英語で習得した知識を日本語に置き換えることで、語彙を増やし、深く理解できる 生活に即した（生きた）言い回しや言葉の語彙を増やす
読解力	短い読み物の音読 読み取り問題 文章題 Independent reading の導入	小4教科書全般 読解プリント 小4教科書全般 小3・4算数教科書	読んだ内容を整理し、他者に伝えることができる 自分が得た情報に基づいて意見を持ち、それを明確に伝える 少し複雑な文章題が解ける 問題、指示がわかる 答えを導き出し、書ける
漢字の習得 文章の体裁 辞書の使い方		小4国語教科書 日記 原稿用紙 国語辞典	小3の漢字の80%定着 小4の漢字の60%定着 原稿用紙を正しく使って作文ができる (説明的文章 (ノンフィクション)、創作文 (フィクション)とも) 国語辞典の使い方がわかる 漢字辞典の使い方がわかる